

みずほCustomer Desk Report 2024/03/22号 (As of 2024/03/21)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.80
TKY 9:00AM	150.74	1.0937	164.86	GBP/USD	1.2796
SYD-NY High	151.75	1.0942	165.31	AUD/USD	0.6599
SYD-NY Low	150.27	1.0856	164.36		
NY 5:00 PM	151.62	1.0860	164.64		
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,781.37	▲269.24	日本2年債	0.1900%	0.0200%
NASDAQ	16,401.84	▲32.43	日本10年債	0.7400%	0.0100%
S&P	5,241.53	▲16.91	米国2年債	4.6406%	0.0383%
日経平均	40,815.66	▲812.06	米国5年債	4.2557%	0.0097%
TOPIX	2,796.21	▲45.24	米国10年債	4.2679%	▲0.0079%
ソコ日経先物	40,845.00	▲460.00	独10年債	2.3965%	▲0.0370%
ロンドンFT	7,882.55	▲145.17	英10年債	3.9930%	▲0.0220%
DAX	18,179.25	▲164.12	豪10年債	4.0930%	0.0080%
ハンセン指数	16,863.10	▲320.03	USDJPY 1M Vol	7.44%	0.08%
上海総合	3,077.11	▲2.57	USDJPY 3M Vol	8.25%	0.25%
NY金	2,184.70	▲23.70	USDJPY 6M Vol	8.37%	0.18%
WTI	81.07	▲0.20	USDJPY 1M 25RR	▲0.67%	Yen Call Over
CRB指数	286.56	▲1.04	EURJPY 3M Vol	7.64%	0.22%
ドルインデックス	103.41	▲0.42	EURJPY 6M Vol	8.03%	0.19%

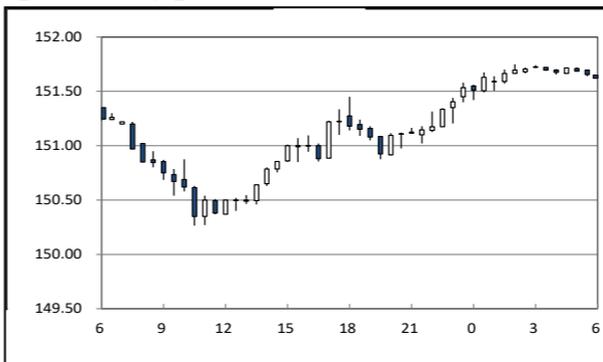
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月21日	08:50	日 貿易収支	2月 -¥379.4b	-¥785.0b
	09:30	豪 失業率	2月 3.7%	4.0%
	17:30	スイス SNB政策金利	-	1.75%
	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	3月 41.6/49.8/47.4	43.0/48.8/47.0
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	3月 45.7/51.1/49.9	47.0/50.5/49.7
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	3月 3.2	-2.5
	21:30	米 新規失業保険申請件数	16-Mar 210k	213k
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	3月 52.5/51.7/52.2	51.8/52.0/52.2
	23:00	米 中古住宅販売件数	2月 4.38m	3.95m

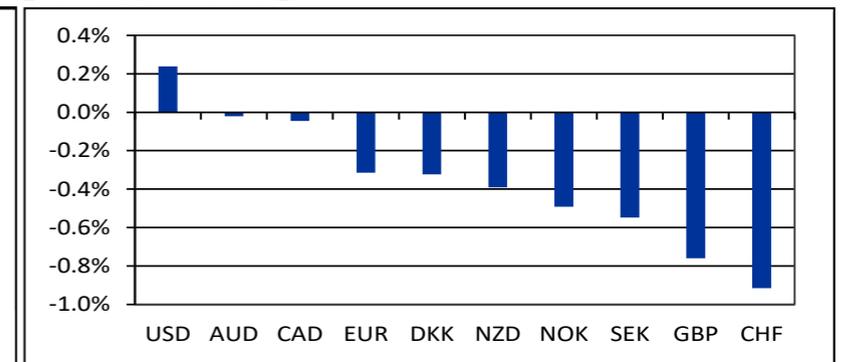
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月22日	08:30	日 全国/コア/コアコアCPI	2月 2.9%/2.8%/3.3%	2.2%/2.0%/3.5%
	09:01	英 GfK消費者信頼感	3月 -19	-21
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	2月 -0.1%/-0.8%	3.2%/0.7%
	18:00	独 IFO企業景況感指数	3月 85.9	85.5
	21:30	加 小売売上高(前月比)	1月 -0.4%	0.9%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.50-151.90	1.0820-1.0920	164.00-165.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は堅調な値動きとなった。欧州時間に、スイス中銀による想定外の利下げを受けて、ドルは対主要通貨で上昇する動きとなった。米国時間に発表された、先週の新規失業保険申請件数や米3月製造業PMI(速報値)等、米経済指標が軒並み強めの結果となり、米長期金利が上昇、ドル/円も151.75円まで上値を伸ばし、151円台後半の高値圏で引けている。本日のドル/円は上値重い展開を予想する。米主要株価が3指数揃って連日の最高値更新となったことや米金利の上昇、堅調な米経済指標がドルのサポートとなっている。しかし一方で、151円台後半では政府・日銀による介入警戒感が高まり、152円はなかなか遠い印象。週末を控えた持ち高調整や利益確定のドル売りも入りやすく、本日のドル/円は上値重い推移になると思われる。

東京	東京時間のドル円は150.74レベルでオープン。仲値にかけて上昇するも、その後すぐ失速し150.27まで下落。鈴木財務相から「高い緊張感をもって動きを注視している」との円安牽制発言もあり、午前中は上値重く推移。午後には米金利上昇を背景にドル買い優勢の展開となり、結局150.99レベルで欧州時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、150.99レベルでオープン。スイス中銀の利下げを受けたドル買いから一時151.45まで上昇。しかし勢い続かず、151.10レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2795レベルでオープン。正午に英中銀決定を控える中、ドル買いに押され1.2742レベルでNYに渡った。正午に英中銀は政策金利を5.25%に据え置いたが、利上げ票に入れると思われた委員らがいずれも利上げに票を入れなかったことからややハ派サプライズとなりポンドはさらに売られた。なお、本日ルウェー中銀は予想通り金利据置き一方で、トルコ中銀が予想外に5%ポイント利上げで1週間レポートを50%とし、通貨リテは大きく買われた。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台前半でスタート。昨日のFOMC後の記者会見で、パウエル議長のハ派寄りの発言や、鈴木財務相の円安牽制発言を受け、序盤は150.27まで下落。売り一巡後は日経平均株価が反転上昇する展開や、米金利上昇を横目に反発し、151.10レベルでNYオープン。朝方発表された米新規失業保険申請件数が予想を下回り、続いて発表の米3月S&Pグローバル米国内製造業PMI(速報値)と米2月中古住宅販売件数も予想以上の伸びを見せた事を受け、ドル買い地合いが一段と強まり、151.60付近まで上昇する。午後は米金利が高水準で推移する展開が支えとなり、151.75まで上値を伸ばす。終盤は閑散な取引が続く、151.62レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。スイス中銀の予想外の利下げを受け、独金利の低下に伴い、1.0887まで下落。続いて発表されたユーロ圏サービス業PMIの予想より良かった事が好感され、買い戻しが入り、1.0910レベルでNYオープン。午前中は先述の強い米経済指標の結果を受けたドル買い地合いが重しとなり、1.0856まで下落する。午後は新規材料に欠き、1.0860付近で上値重い推移が続き、1.0860レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大熊・岩下